



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 03 No. 2926

2026-2027年度国際ロータリーのテーマ

2026-2027年度R I 会長 オンラインカ・ハキーム・ハバロラ

持続可能な インパクトを 生み出そう

2026-2027年度R I 第2500地区スローガン

2026-2027年度R I 第2500地区ガバナー山本倫生

親睦から始まる持続可能な奉仕！

～原点回帰・ロータリーを楽しんでいますか？～

R I ホームページ

<https://www.rotary.org/ja>

2500地区ホームページ

<https://2026-2027.rid2500.jp>

2026-2027年度士別ロータリーのスローガン

唯一無二

～個々の個性が創り出す組織力で全力奉仕



■会 長／谷村 一文

■副会長／穴戸 淳

■幹 事／鈴木 春樹

■例会場／士別グランドホテル

■例会日／毎週月曜日 12:10～13:00

■事務所／士別グランドホテル TEL0165-23-1234

士別RCホームページ <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第3025回例会 2026年 7月27日(月)

今日のプログラム

・夜間例会

前回(7月13日)の記録

・普通例会・結婚祝い

司 会 福島和秀 会場監督

斉 唱 我らの生業

本日の出席 会員 44人中 出席者 29人 出席率(修正後) 75.00%

本日の欠席 大橋直幸、片庭隆暁、加藤洋之、北村浩史、工藤雅史、但木行久、田中道也、
奈良康弘、南條忠勝、深尾幸夫、藤吉敏博、山口哲雄、山下卓巳、大野裕継、
大江智宣

メイクアップ 井口裕史、大江智宣、加藤洋之、神田英一、北村浩史、志村孝幸、鈴木春樹、
但木行久、谷温恵、谷村一文、千葉洋介、近井孝義、寺山佳之、法邑和浩、
山本政史 (7/12 ハーフマラソンボランティア)

ニコニコBOX 穴戸淳 (副会長就任)
千葉洋介 (士別ハーフマラソン大会終了御礼)

累計 56,000円

例会予定

■7月例会日[母子の健康月間]

- 7月 6日(月) 普通例会・理事会
- 7月13日(月) 普通例会
- 7月20日(月) 休会(法定休日:海の日)
- 7月27日(月) 夜間例会

■8月例会日[会員増強・新クラブ結成推進月間]

- 8月 3日(月) 普通例会・理事会
- 8月10日(月) 振替休会(法定休日:山の日)
- 8月17日(月) 早朝例会
- 8月26日(水) 夜間例会・ガバナー公式訪問
- 8月29日(土) 夜間例会(移動)

■会務報告.....谷村一文 会長

皆さん、こんにちは。2回目の会務報告をさせていただきます。まずは、昨日行われた第39回土別ハーフマラソン大会にボランティアとして参加いただいた会員の皆様お疲れ様でした。

先週に引き続き私のひとりとなり後編を述べさせていただきます。大切な嫁と結婚する事になったのは、初めて和寒支店へ異動となった25歳の時でした。経済能力の無い私には結婚する事はまだ先と思っていましたが、嫁の父に28歳の娘を案じて強く攻められ意味も無く責任はとりますと言ってしまいました。それから3年後に嫁の両親はがんで相次いで亡くなってしまいました。当時の計り知れない辛さがあるからこそ、自分との辛い生活に嫁さんは今まで耐えていてくれると思っています。一度だけ子供もできたことはありますが色々あって出産には至らず、その後は不妊治療にはげみ、体外受精も数回行いましたが、保険外の治療であり、当時で1回5-60万前後かかることはもとより、嫁さんの治療に関する苦勞を見ていると子供は諦めようとの結論に至りました。子供は俺が外に作るからと心の中で叫びましたが男の子が4人できるほどの自分は何処かの種馬ではありませんでした。

29歳の時に、旭川支店の勤務となりようやく生ぬるい人生から本当に厳しい金庫生活が始まりました。拓銀と旭川商工信組の破綻があってから多忙な毎日が続き新規先の獲得に向け企業訪問が始まりました。能力の無い自分にはしゃべりしかなく、昼間いだけ喋ると、家に帰ると自閉症状状態の日々でした。適当でいい加減なことを今よく言うのは、この頃のたまものと思っています。

仕事に終われる毎日を過ごしていると、嫁さんに乳がんが発覚しました。大事にはいたりませんでした。全摘か部分切除か2人の意見がわかれ、大変だったことを記憶しています。旭川で過ごした8年間は自分の人生の中でも、大変中身の濃いものでした。地元に戻ってから中間管理職となり、仕事の量が増え自分の身体にも異変が出始めました。40歳を転機として金庫を辞め、三共建設の元社長を介して先代の社長に巡り会わせていただき

ました。後は先代が平成26年11月に大腸がんであつという間に亡くなってしまい現在に至っております。自分のようなしもべの人間に、新たな人生を与えてくれた先代の社長にはきちんと御礼も言えていないのが心残りですが、自分にできることを少しずつでも継続して行くことが恩返しになると思っています。

2週にわたりひとりとなりをお話させてもらいましたが、結論としては人生とは色んなことがあるからこそ楽しいものであり、悲しいことや辛いことも考えようによっては、経験値として必要であり、私の会長就任もこのうえない楽しいことととらえ、これからの一年を努めて行く所存です。

■幹事報告.....鈴木春樹 幹事

1. 12日のサフォークランド土別ハーフマラソン大会が行われました。井口エレクトほか給水担当ボランティア活動してきました、大会に参加の会員の皆さんお疲れ様でした。
2. 来週20日は、海の日で休会となります。お間違え無きようお願いいたします。27日は7月最終例会となり、夜間例会ですのでお間違え無きようお願いいたします。
3. ガバナー月信の Vol.1が、国際ロータリー2500地区2026-2027年度ホームページより閲覧可能となっておりますので、各自ご覧になってください。また、ガバナー事務所の案内は印刷しておきましたので、回覧ファイルに入れておきます。

■就任挨拶.....宍戸淳 副会長

本年度副会長を仰せつかりました宍戸で御座います。仕事の関係上欠席が多く申し訳ありません。これから谷村会長のサポートをして励みます。よろしくお願い致します。



■財団・米山奨学委員会.....田中洋和 委員長

今月の結婚祝いの対象会員は、但木行久会員お一人です。が、本日欠席に付き、後程お祝いの花をご自宅にお届けします。